

どくしよかんそうぶんさくせい  
**読書感想文作成プリント** 低学年用

学年 年 名前

まちにまつた夏休みですね。

いつもよりゆつくりと時間が取れるので読書を通して自分の文章と向き合う時間を取りましょう。  
どくしよかんそうぶん  
読書感想文を書くには、ただ本を読むだけではダメです。ただあらすじを書くだけでも、ダメです。  
かんそうぶん  
感想文という文章を作るために、しっかりと書ける内容を作成していきましょう。

まず、あなたの読んだ本のことを書きましょう。

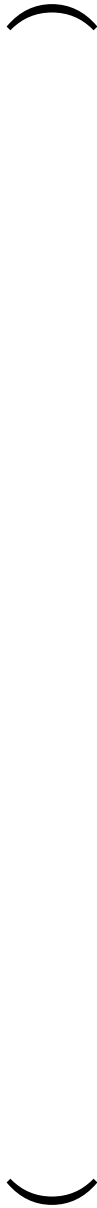
・本のだいめい ( )

・書いた人 ( )

・主人公の名前 ( )

・主人公の年 学年 ( )

・どんな性格をしていますか？



・その他の登場人物について（あなたの気になった人を書きましょう）

(名前) 性格 ( )

(名前) 性格 ( )

(名前) 性格 ( )

(名前) 性格 ( )

(名前) 性格 ( )

(一) 本ほんを讀よみ終おわった時ときのすなおな感かん想そうを書かきましよう。おもしろい、かなしい、たのしい、おどろいた。なんでもかまいません。みじかくていいです。できるだけすなおに、かんとんに、あなただが心こころに思おもうかんだことをそのまま言ことば葉はにしてみてください。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(二) では、その感かん想そうを抱いだいたシーンをくわしく教おしえてください。(具ぐ体たい・抽ちゆう象しやう化か)  
そのシーンは

- ・だれが ( )
- ・だれと ( )
- ・いつ ( )
- ・どこで ( )
- ・何をなに ( )

・どんなふうにしたのですか？

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

・またそのひとがそのようにしたわけや・げんいんもあわせて考かんがえてみましょう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(三) 本を読んで何かを感じたということは、本を読んだあなたにも主人公と似たところ。又は違ったところがあるからです。人は、あいての同じ部分を好きになったり（共感）、ほんたいにちがう部分をきらったり（反発）、そうでなければ好きになったりもします。（吸引）

あなたと主人公をくらべてみましょう。（対比）

・あなたと主人公（またはほかの人）は似ていますか？

（

）

・どんなところが似ていますか？ または似ていませんか？

（

）

・その人物のあなたと似ている、似ていない部分をえらいとおもいますか？ それともきらいな部分ですか？

（

・あなたはその人物のようになりたいですか？ なりたくないですか？

（

）

・それはなぜですか？（因果関係）

・その人物とくらべて、自分がダメな部分、たりない部分があるとおもいますか？

（

）

・それはどんな部分ですか？ 出来るだけくわしく書いてみましょう。


(四) では、今度は頭の中で考えてみましょう。

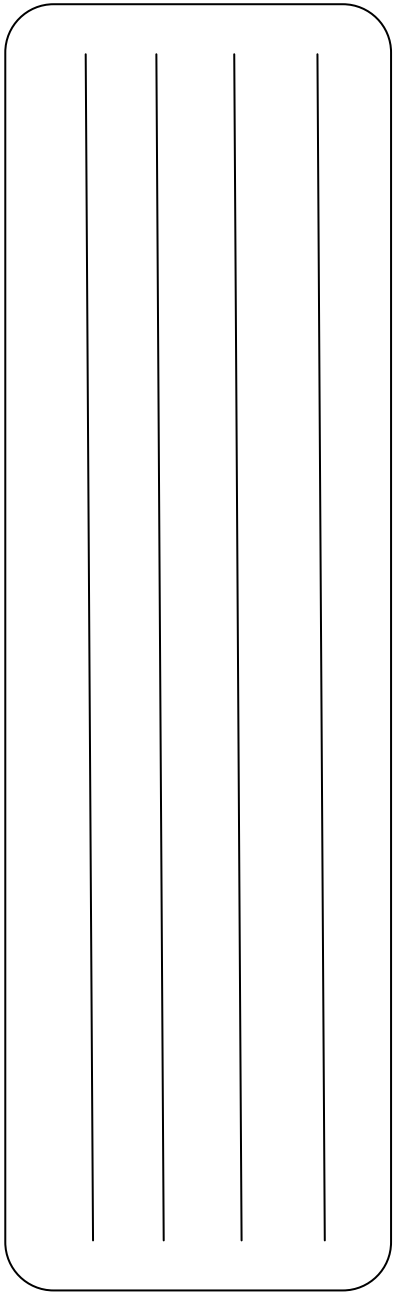
・主人公（または注目する人物）と同じようなことを自分もしたり、感じたりしたことは、  
今までにありましたか？

・ はい

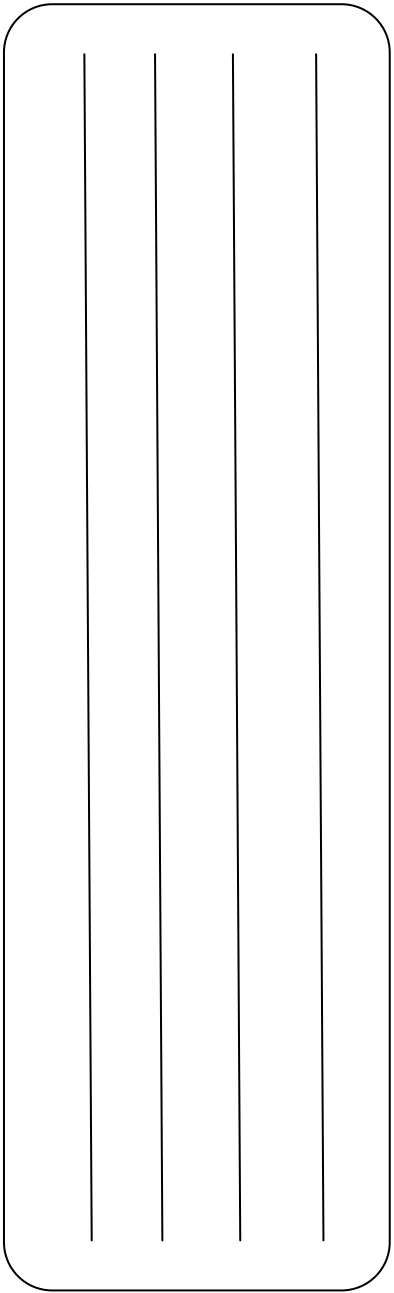
・ いいえ

・「はい」と答えた人。その時、あなたはどのようなことをしましたか？主人公と同じことを  
しましたか？それとも違う事をしましたか？

くわしく書いてください。

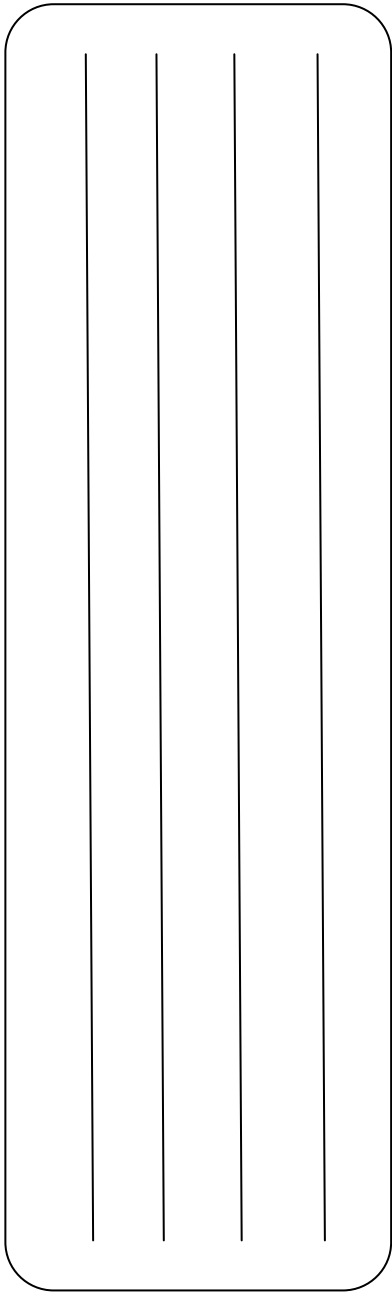


・「いいえ」と答えた人。もし主人公と同じような立場になったら、あなたはその人物と同じ  
行動が出来ますか？ できる、できない。また、その理由、原因も考えてみましょう。

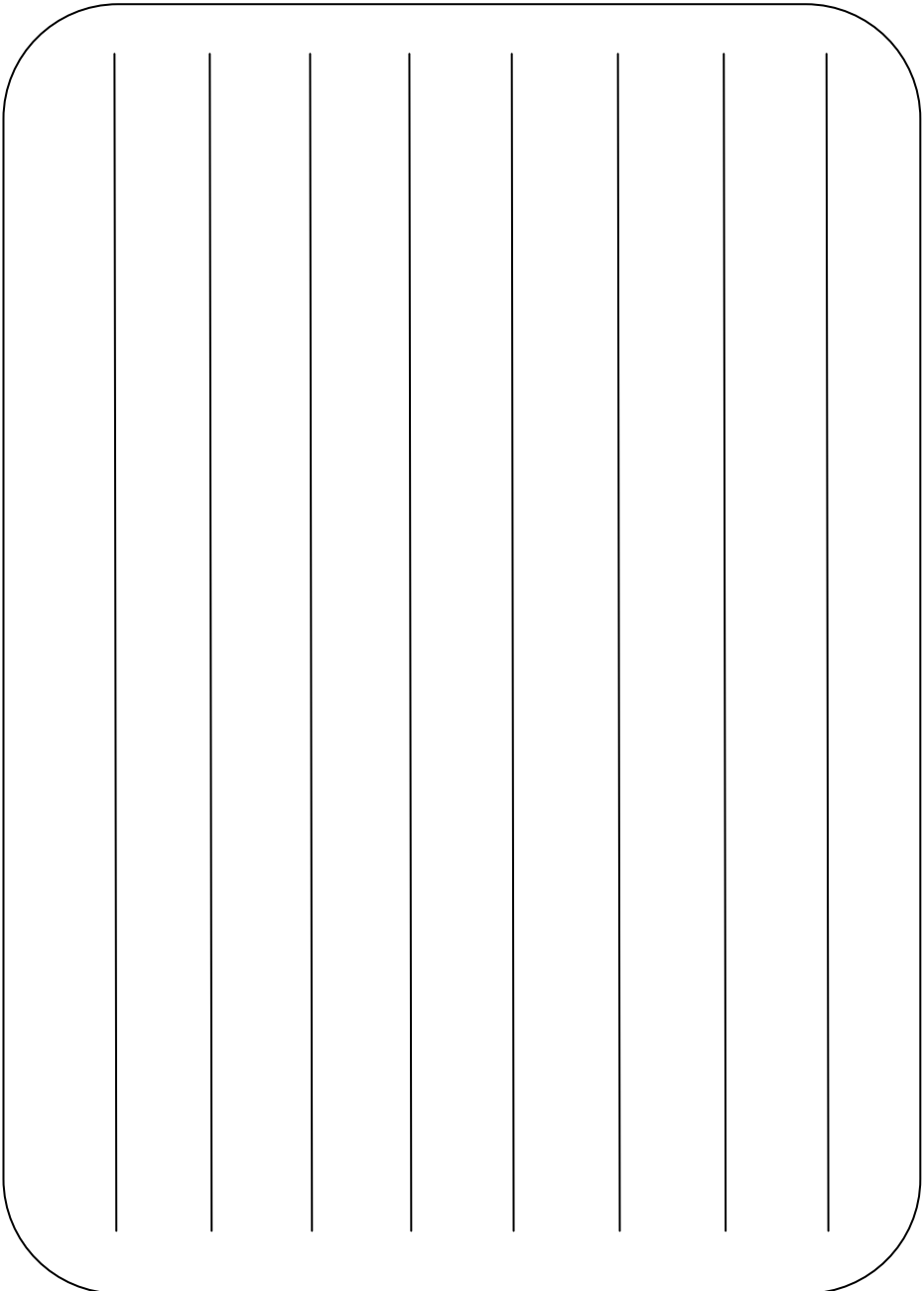


(五) 最後に未来に目を向けましょう。

・この本を読んで、あなたが新しく学んだこと。または知っていたけれど、あたらしく気付かされたことは何ですか？



・それをこれからの生活の中で、どう役立てたいですか？



お疲れさまでした。これで材料作成は終わりです。次は書く順序を決めましょう。

どくしょかんそうぶん  
読書感想文 構成図

・書き出し (A) を見て、すてきな書きだしを作りましょう。感情の言葉を使わずに、どう書

けば「楽しい」「悲しい」「おどろいた」の感情が読んだ人に伝わるか。考えてみましょう。

Blank writing area with two vertical lines.

・内容説明 (B) を見て、あらすじを入れながら最も心に残ったシーンを、人に説明するよ

うに、くわしく書きましよう。

Blank writing area with three vertical lines.

・自分とくらべよう (C)、(D) を見て、自分の事を書きましよう。自分が出来ないこと、

苦手な事、欠点など、勇気を出して書いてみましよう。

Blank writing area with four vertical lines.

・まとめ

(五) を見て、今後、自分がどうしていきたいのか。何かを直したい、気を付けていきたい事でも構いません。何を学んだか、でも良いです。これからのあなたを書いて下さい。(

